



《ディスクドッジのチーム》と
「ドッジディスタンスの大会に参加する個人」を
障がいの有無を問わずに
【募 集】します！！

WIDE RANGE DODGEBEE COMPETITION

広域ドッジビーコンペティション

関東大会 2022

開 催 要 項



www.dbja.jp

【お問合せ・お申込み 連絡先】
一般社団法人日本ドッジビー協会

千代田区神田神保町 2-46-3F

TEL / 03-3264-3626

mail / support@dbja.jp

【ドッチビーについて】

現在、ドッチビーという単語を正確に説明するとディスクおよび、そのディスクを使用した競技の総称となります。

競技／用具ともに日本発祥です。

アジアでは既に普及が進んでおり毎年、台湾・香港よりチームが本場、日本の大会に遠征しています！

2019年3月、アジアの5地域の代表(日本、台湾、香港、澳門、深圳)が日本で集まって会議をおこなったなかで、アジアドッチビー連盟(ADF)の発足が決議されました。

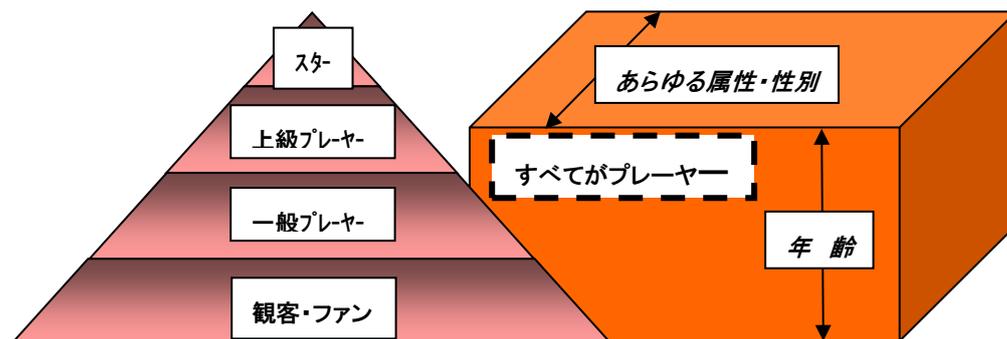


ドッチビーの特長

- 自・他ともに高い安全性 → 自分も、相手も、周辺のヒト・モノに対しても、安心、安全！
- 高く、広い汎用性 → 体力差／性別差／年齢差(大人も、子どもも) なし。
- 全国で／着実な普及 → 教育現場(小学校)での採用。行政(に準じる)主催大会多数。

ドッチビーの基本理念(日本ドッチビー協会の普及方針)

年齢や性別、スキルの上下によるピラミッドではなく、今までスポーツを苦手と思っていた人たちやスポーツに縁が薄かった、何処にでもいる普通の人たちを、さらには障がい者、高齢者を含めた皆さんを対象にして、目指すのは全てのスポーツの入り口として機能すること。と考えています。



【大会概要】

名称：広域ドッチビーコンペティション 関東大会(第6回)2022

日時：2022(令和4)年10月2日(日曜日) 9:00~18:00

場所：駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場 世田谷区駒沢公園1-1

主催：一般社団法人日本ドッチビー協会

後援：東京都 / 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 (すべて申請予定)

協賛：文化シャッター株式会社/ワタミ株式会社/株式会社ミカサ/株式会社クラブジュニア

大会運営は申込〆切後の確定チーム数によって最も適した形態を採用する予定です。よって決定は〆切後となり、発表は最終案内においてお伝えすることになります。別紙、スケジュール表は募集枠数のチームによる対戦を想定した計画案であることをあらかじめ、ご了解下さい。

【実施種目と募集概要】

(1) ディスクドッチ関東大会

以下、全部門共通となる事項です。

・チーム構成人数は基本10～14名とします。

・全てのゲームは10名で対戦します。

・ゲーム中の選手交代はできません。

(前・後半の交代は可能です)

・できるだけウェアを揃え、統一してください。

(統一されたビブスであれば認めます)

・参加料は一人当たり@2,000円です。

(ユニファイド部門は50%割引とします)

・募集は<①②③>の3カテゴリーです。

※ -①から-③、募集する全ての部門は3チーム以上の申込みで成立するものとします。



バレー・ボールと同じ9×18mのコートでゲームをおこないます。ドッジボールとほぼ同様のルールで、相手チームの内野をすべて倒したチーム・制限時間の終了時に内野人数の多いチームの勝ちです。ボールではなくディスクを使用するため、腕力や体格の差が出がたく、年齢性別を問わず多くの方が一緒に楽しめるゲームです。

-①ユニファイド部門 = 12チーム募集



障がいをお持ちの方とその親、友人等で構成されたチームを対象とします。

障がい種は知的、精神、発達とします。年齢・性別は一切不問です。

-②小学生部門 = 12チーム募集

小学生で構成されたチームを対象とします。

男女は不問です。未就学児の出場はできません。

※-②の引率保護者が試合中、アリーナへ入場してベンチサイドへ入ることができるのは
当日配布するID証を携帯した2名以内とします。

-③青年ミックス部門 = 12チーム募集

青年を対象として13～22歳のメンバーで構成されたチームを対象とします。

小学生以下の出場はできません。男女ミックスが構成要件となり、チームに2名以上女性が
在籍して、なおかつ毎試合に2名以上の女性が出場する必要があります。

●ディスクドッチのお申込みについて

別紙、申込書のすべての欄に記入の上、代表者様が協会事務局へメール送信してください。

締切日：2022年9月5日(月)AM8時59分迄にメール到着

(2) ドッチディスタンス関東大会

ドッチビーを使用した遠投種目。投げ方に制限はなく、1分以内に3投をおこないその内、最も飛距離が出たスローの記録を測定します。

今回、初の試みとなりますがディスタンスの大会としてAMIに予選会を、PMに決勝戦を実施します。

募集クラスごとに上位記録者3名を表彰します。
また全ての参加者に公式記録証を即時で交付することを予定しています。
もちろん各年齢別の日本記録を更新した場合には日本記録認定証も発行します。

記録カテゴリーの詳細は下記HPでご確認下さい。

<https://www.dbja.jp/main/products/record-new.htm>

募集クラス	申込み	参加条件 (各クラス男女分けはありません)
●ジュニアクラス	事前申込	小学3年生以下に限りませ
▲オープンクラス	事前申込	小学4年生以上(年齢の上限なし)に限りませ
◆ユニファイドクラス	ディスクドッチのユニファイド部門参加者に限りませのでディスクドッチ申込書のディスタンス参加の欄に○を記入してください。 詳細は申込みをいただいたチーム代表者様へ別途、ご連絡いたします。	

<AM予選> 参加者全員が通常ルール通りに3投をおこない記録を計測する。

即時、集計して各クラスの成績上位6~8名のPM決勝進出者を発表。

<PM決勝> 1クラスあたり3~4人を1パーティーとした2パーティーを予選成績順に構成し、パーティー各人が第1投を終了後に2投を、3投目を終えて最長記録を計測する。

【表彰】 クラスごとに優勝者に金メダル、第2位に銀メダル、第3位に銅メダルを贈呈

【参加料】 全クラス一律、一人当たり ¥500-

※事前申込みの人数によっては観戦・保護者を対象に◎チャレンジクラスを当日申込みで募集(30名程度)することを予定していますが、募集数の削減や時には中止もあり得ます。

●ドッチディスタンスのお申込みについて

<ユニファイド部門以外> 本大会の他種目への参加を問わずに、個人での申込みを受付けます。

個人単位で別紙、申込書のすべての欄に記入の上、協会事務局へメール送信してください。

締切日 : 2022年8月29日(月)23時59分迄にメール到着



より速くディスクを飛ばす、単純明快な競技です。ディスクを飛ばすための基本要素とチカラをディスクに伝えるタイミングが大切です。決められた横幅の制限区域内で、規定投数のドッチビーを投げ、一番速くに飛んだ距離を計測します。年齢・性別で細かくカテゴリー区分がされていますので、誰でも記録に挑戦することができます。

(3) ゴールドドッチ大会

今回のゴールドドッチ大会は6～9月中に4戦のシリーズ大会をおこない、その成績から上位4チームを無料招待しておこなう決勝戦となり、新規での参加募集はおこないません。

20×40mのフィールドでディスクをパスで繋ぎながら30秒内にゴールを狙います。

何よりシュートの決定力が重要で最もアグレッシブな、観て楽しめる興奮度、満点の種目！
ディフェンスはパスをインターセプトして即、攻守交代。正確なロングシュートで瞬間得点！
ゴールドドッチならではのグッドプレー！！

- ・ゲームは5名でおこないます。
- ・ゲーム中の交代はいつでも、何度でも自由。

<ハイレベルの戦いをぜひ、ご覧いただきたいと思います。>



【本大会の想定人数】

- | | | |
|------------------------------------|---------|------|
| (1) ディスクドッチ大会-①ユニファイド部門 | 8チーム / | 80名 |
| -②小学生部門 | 12チーム / | 140名 |
| -③青年ミックス部門 | 8チーム / | 100名 |
| (2) ゴールドドッチ大会 | | 40名 |
| (3) ドッチディスタンス大会 (1)及び(2)に重複しない数として | | 10名 |

<想定> 参加選手 = 370名

観戦者(保護者) = 130名

総合計 約500名(想定)

事前の対応等

- 今大会の申込みにおいては万が一、感染が発生した場合に備えて参加選手の氏名・年齢・住所・連絡先電話番号を代表者様は必ず一覧表にして保管していただくよう、お願いします。
- 一覧表は個人情報の取扱いに注意のうえ、大会実施日より1ヵ月間、保管してください。
- 大会開催の2週間前より毎日の検温をしていただき、検温リストを各自、保管してください。
- 大会参加料はチーム分をとりまとめて事前に振込みでお支払いいただく予定としています。

大会当日の受付・持ち物等

- 選手他来場予定者が発熱・咳・咽頭痛など体調がよくない場合、参加をお控えください。
- 選手他来場者は受付で手指の消毒、検温をおこなっていただきます。(主催者が用意)
- 選手他来場の際、マスクを持参してプレー中以外、会話をする際には着用してください。
- 選手は各自でドリンクをご用意ください。回し飲みはご遠慮ください。
- 選手は各自でタオルをご用意ください。共用はご遠慮ください。
- 開会式・閉会式は間隔をとって整列していただき、簡素かつ短時間におこないます。
- 参加賞は主催者が消毒の上、終了までにチーム人数分をまとめて代表者様へ渡します。

試合時間中・待機中

- 選手他来場者は大声での声援を控えてください。
- フィールドでのプレー中のマスク着用は推奨しません。
- 試合中、ベンチで控えている時のマスク着用を推奨します。
- 今大会では得点時、ハイタッチやハグなどは控えてください。
- 今大会では試合前の整列は極力おこないません。
- 最初の攻守は主審が指示の元、チーム代表の各1名のみでディスクフリップをおこないます。
- 試合で使用するディスクは主催者が十分な数量を用意してこまめに交換し消毒清掃します。
- 選手他来場者はプレー中以外、手指の消毒をこまめにおこなってください。
- 選手他来場者はプレー中以外、他の来場者との距離を適切に確保してください。

審判・スタッフについて

- ▲電子ホイッスル(口吹きは厳禁)として、ストップ・ウォッチその他用具はこまめに消毒します。
- ▲主審・副審のマスク着用はいたしません。その他スタッフは基本的にマスクを着用します。
- ▲主審・副審はできるだけ声を出さず、ジェスチャーで判定を伝える努力をします。

大会終了後

- ◎万が一、当日の来場者に感染が発生した場合、代表者の方は主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無など、状況報告をお願いいたします。

その他<重要事項>

- ※大会会場では施設側の規則・規制・要望などに従っていただくよう、お願いいたします。
- ※今後の首都圏での感染状況次第では中止等の判断があり得ますことをご了承下さい。